



道新幹線 きょう4周年

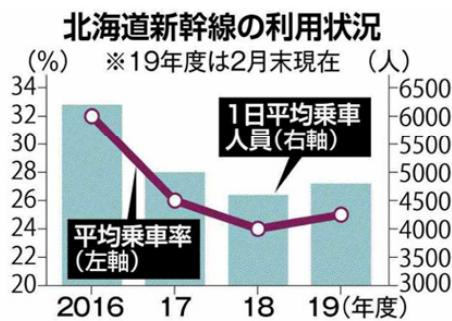
コロナ直撃、利用客激減

北海道新幹線（新青森～新函館北斗間）は26日、開業4周年を迎えた。2年目から年間平均乗車率が20%台と低水準が続く中、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で利用客は急減。3月上旬の輸送人員は前年同期に比べ75%減まで落ち込んており、先行きが見えない中で節目の5年目のスタートを切る。

JR北海道によると、北海道新幹線の平均乗車率は、実質開業初年度の2016年度は32%（1日平均乗車人員約6200人）、17年度は26%（同約5千人）、18年度は22%（同約4千人）、19年度は24%（同約4千人）と低下している。

ただ、最近は北海道新幹線でも使える外国人観光客向け周遊券（レールパス）が定着するなど、19年度は2月末までの平均乗車率が25%（同4800人）と前年度を上回るペースで推移。回復の兆しが見え始めていた。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、2月の平均乗車率は16%（同3100人）に落ち込み、3月は乗車率が1けた台に落ちた。JR北海道によると、3月も「現下の情勢では効果があるかない」（島田修社長）状況。乗客減を食い止めるための取り組みは新型コロナ終息の道筋が見えるまでは先延ばしせざるを得ず、北海道新幹線の乗車率も当面は厳しい状況が続きそうだ。（徳永仁）



JR北海道によると、北海道新幹線の平均乗車率は、実質開業初年度の2016年度は32%（1日平均乗車人員約6200人）、17年度は26%（同約5千人）、18年度は22%（同約4千人）、19年度は24%（同約4千人）と低下している。

JR北海道によると、北海道新幹線の平均乗車率は、実質開業初年度の2016年度は32%（1日平均乗車人員約6200人）、17年度は26%（同約5千人）、18年度は22%（同約4千人）、19年度は24%（同約4千人）と低下している。

2020年3月26日（木） 朝刊全道版 2ページ（記事は再編集しています）

①北海道新幹線（2020年3月現在）は、何駅から何駅の間を走っていますか。

() 駅～() 駅

②北海道新幹線が開業したのは、いつだと考えられますか。

() 年 () 月 () 日

③2019年度の平均乗車率が2018年度よりも増えた理由は何だと考えられますか。

④北海道新幹線が札幌駅まで延伸した場合、乗車率はどうなると思いますか。自分の考えを書きましょう。